

※原則No.1～No.19まで該当する部分は**すべて記載が必要**となります。
書き方の詳細は別紙、【就労証明書(簡易版)】記載要領をご確認ください。

記載のポイント

別記様式第1号(第4条関係)

就労証明書

俱知安町長宛

証明日

西暦

年

月

日

事業所名

代表者名

所在地

電話番号

担当者名

記載者連絡先

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

No.	項目	記載欄
1	業種	<div><div>☐ 農業・林業</div><div>☐ 漁業</div><div>☐ 鉱業・採石業・砂利採取業</div><div>☐ 建設業</div><div>☐ 製造業</div><div>☐ 電気・ガス・熱供給・水道業</div></div> <div><div>☐ 情報通信業</div><div>☐ 運輸業・郵便業</div><div>☐ 卸売業・小売業</div><div>☐ 金融業・保険業</div><div>☐ 不動産業・物品賃貸業</div></div> <div><div>☐ 学術研究・専門・技術サービス</div><div>☐ 宿泊業・飲食サービス業</div><div>☐ 生活関連サービス業・娯楽業</div><div>☐ 医療・福祉</div></div> <div><div>☐ 教育・学習支援業</div><div>☐ 複合サービス事業</div><div>☐ 公務</div><div>☐ その他()</div></div>

←新年度新規申込の場合11月以降の日付での証明が必要です。
4月1日時点、9月1日時点で提出を求められた場合は4月以降、9月以降の日付での証明が必要です。

【No.3】雇用期間に☑を入れ、無期の場合は雇用開始日のみを、有期の場合はその期間を記載してください。

【No.4】右上欄に記載の事業所名、所在地が実際の就労場所と異なる場合は記載が必要です。

【No.6】**固定就労**(毎週固定の曜日でお仕事をされる方)
・勤務する曜日すべてに☑を入れ、合計時間と一月当たり・一週当たりの就労日数を記載してください。
・平日、土曜、日祝ごとに定められている就労時間を記載してください。(休憩時間含む)

【No.6】**変則就労**(シフト制の場合など)
・シフト制の場合は勤務回数の多い時間帯を記入してください。
・勤務回数の多い時間帯が複数ある場合は2～3パターンの勤務時間を記載してください。
・雇用契約上、コアタイム等の定めがない場合は最も標準的な就労時間を記載してください。

【No.7】就労実績は直近3ヶ月の1ヶ月当たりの就労日数、就労時間を記載してください。

【No.8～No17】該当する場合は記載してください。
※有期雇用の場合、11月の新年度申込では4月1日時点での就労状況を確認する必要があるため、
雇用契約更新の有無が有または有(予定)に☑が必要です。

【No.18】変則的に土曜日勤務がある場合など特記事項があれば記載してください。

※土曜保育利用は、父母ともに土曜日に勤務があり、No.6またはNo.18で就労状況が確認できる方となります